

# 大臨技ニュース

〒545-0051  
 大阪市阿倍野区旭町1-1-28ニチマンビル  
 TEL.06-6647-3454 FAX.06-6644-1128  
 社団法人 大阪府臨床衛生検査技師会  
 発行責任者：朝山 均  
 大臨技ホームページURL  
<http://www.osaka-amt.or.jp/>

## お知らせ

### 平成15年度 第1回 定期総会(平成14年度決算総会)の開催について

法人名称変更には全会員の3/4の承認が必要です  
 参加できない会員で委任状未提出の方は必ず委任状の提出を！

平成15年度第1回定期総会が下記要領で開催されます。平成14年度決算および大臨技名称変更等に関する重要な総会です。会員各位の多数参加をよろしくお願いいたします。

日時：平成15年5月23日(金) 18:30～

場所：大阪市立大学医学部医療研修センター研修室B(阿倍野メディックス7階)

なお、平成15年3月26日(水)に開催されました平成14年度第2回定期総会(平成15年度予算総会)では、法人名称変更に関する議案は、当日出席者および委任状の総数が定款に定められた全会員の3/4に満たなかったため、決議を今決算総会に持ち越すこととなりました。予算総会時に委任状を提出していない会員各位には、再度委任状用紙を送付いたしております。該当する会員各位には是非とも委任状を5月16日(金)必着で提出いただきますようお願い申し上げます。

### 第13回 大臨技北支部生涯教育自由集会のご案内

今回の北支部生涯教育自由集会は、恒例の「悩める検査技師」シリーズpart6となります。

現在、特定機能病院ではすでに包括支払い方式(DPC)による効率的な検査が実施されており、確実に患者様のためでもあり病院経営者のためでもある医療になってきました。今回は、それらを踏まえて色々な情報交換をしながら、それらを熟知した検査をするためには今、何をすべきかを議論したいと考えます。

また、今だから言える内容もあると思いますので、前北支部長の元大阪第二警察病院・部長 相馬英一先生を中心に進行したいと考えます。危機感を感じている我々技師だけでなく、業者の方も皆でアイデアを絞った討論にしたいと思います。なお毎度のことですが、北支部自由集会はドリンクランチ(アルコールも)形式ですので、お気軽に参加ください。他支部、他府県、業者の方の参加も大歓迎です。

日時：平成15年6月21日(土) 15:30～17:30

場所：大阪医科大学(高槻市大学町2-7)

本館・図書館棟B1F学生食堂(右図参照)貸し切り

(会場担当：東山智宣 TEL:072-683-1221 内線3308)  
 (E-mail:kns012@poh.osaka-med.ac.jp)

内容：悩める検査技師・part6

『時代が求める検査室マネジメント

—意識改革から実行へのステップアップをめざせ—(仮題)

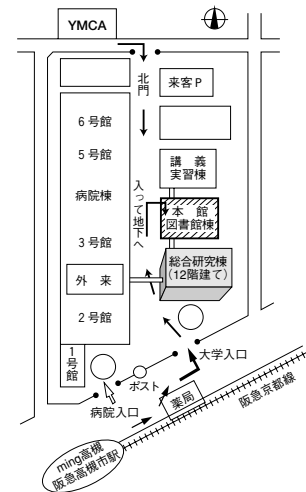
参加費：参加者は食事代を含め1,500円

評価点：自由集会A-10点

(当日、生涯教育登録を行いますので会員カードをお持ち下さい)

連絡先：北支部長 米田 孝司 国立循環器病センター

TEL:06-6833-5012(内線8436)



## ハノイ・香港等における病院内での原因不明の重症急性呼吸器疾患の集団発生に関するWHOの緊急情報について

### 原因不明の重症急性呼吸器症候群の症例定義

#### ○疑い例

2003年2月1日以降に以下の全ての症状を示して受診した患者で

- 38度以上の急な発熱
- 咳、息切れ、呼吸困難などの呼吸器症状かつ、以下のいずれかを満たす者
- 発症前10日以内に、原因不明の重症急性呼吸器症候群の発生が報告されている地域(※)へ旅行した者
- 発症前10日以内に、原因不明の重症急性呼吸器症候群の症例を看護・介護するか、同居しているか、近距離で接触するか、患者の気道分泌物、体液に触れた者

※WHOが3月16日、報告されていると示した地域は、トロント(カナダ)、バンクーバー(カナダ)、広東省(中国)、香港(中国)、シンガポール、ハノイ(ベトナム)である。

(備考)重症急性呼吸器症候群は、発熱、呼吸器症状に加え、頭痛、筋硬直、食欲不振、倦怠感、意識混濁、発疹、下痢等の症状を伴う。

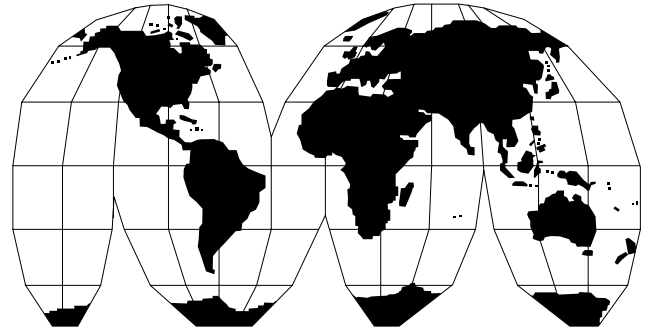
### 重症急性呼吸器症候群(SARS)の可能性例に対するWHO院内感染対策ガイダンス

WHOはSARS症例に対して、空気、飛沫、接触感染への予防措置を全て含めた、バリアナーシング手技を強く勧めている。

本症候群に関する通知等については、厚生労働省ホームページで随時提供中。

(<http://www.mhlw.go.jp/topics/2003/03/tp0318-1.html>)

参考：「ハノイ・香港等における病院内での原因不明の重症急性呼吸器疾患の集団発生に関するWHOの緊急情報について」(平成15年3月12日健発第0312002号)より抜粋



### 学術部 情報管理分野からのお知らせ

## 情報管理分野講演会

本年度の検査管理部門では、管理運営・精度管理・機器管理・情報管理の各部門合同で講演会を4回開催する予定になっています。5月は、そのうちの情報管理分野主催で、『コンピュータウイルスとセキュリティ』について、大阪府医師会医療情報委員会委員・畑内科クリニック院長の畑直成先生に、コンピュータウイルスに感染すればどうなるか、などの実演を交えてお話して頂きます。

コンピュータ・インターネットなどに興味をお持ちの方は、ぜひご参加いただけますよう、よろしくお願いたします。

日 時：平成15年5月28日(水) 18:30~20:00  
場 所：国立大阪病院地域医療情報センター2階会議室  
内 容：「コンピュータウイルスとセキュリティについて」  
講 師：畑内科クリニック院長 畑直成先生  
参加費：会員 500円、非会員 3,000円  
評価点：C-10点  
連絡先：大阪メディカルラボラトリー (OML) 佐藤宏美  
TEL：072-245-3638  
E-mail：romi310@pop01.odn.ne.jp

## 5月の行事予定

- 8日(木) 臨床化学検査分野  
[基礎シリーズ]  
**大臨技理事会**
- 9日(金) 細胞検査分野  
[細胞診定期講習会]
- 13日(火) **渉外部会**
- 15日(木) **情報組織部会**
- 16日(金) 日本医学検査学会
- 17日(土)
- 21日(水) (生理)画像検査分野  
[腹部超音波研究会]  
一般検査分野講習会
- 22日(木) ウイルス検査分野  
定期講習会
- 23日(金) **決算総会**
- 27日(火) 微生物検査分野  
定期講演会
- 28日(水) 検査管理部門合同講演会
- 29日(木) (生理)機能検査分野  
[心臓超音波]

## 平成15年度区長・副区長名簿

地区名	区長及び副区長	施設名	電話番号	
第1地区	区長	山六紀彦	茨木医誠会	072-627-7771
	副区長	竹下仁	大阪府三島救命救急センター	072-683-9911
	副区長	田野孝則	大阪府済生会茨木病院	072-622-8651
	副区長	藤原数美	高槻赤十字病院	072-696-0571
第2地区	区長	本岡敬一郎	協和会病院	06-6339-3455
	副区長	野口正吾	医誠会病院	072-627-7771
	副区長	米田孝司	国立循環器病センター	06-6833-5012
第3地区	区長	佐々木美幸	箕面市立病院	072-728-2001
	副区長	前田富士子	ガラシア病院	072-729-2345
第4地区	区長	西時男	市立枚方市民病院	072-847-2821
	副区長	戸井史治	京阪奈病院	072-858-8233
	副区長	白川瑞恵	関西医大香里病院	072-832-5321
第5地区	区長	森啓悟	済生会野江病院	06-6932-0401
	副区長	山脇浩司	阪奈病院	072-874-1111
第6地区	区長	長嶋弘之	大阪市立総合医療センター	06-6929-1221
	副区長	福島成之	淀川キリスト教病院	06-6322-2250
第7地区	区長	吉野知治	住友病院	06-6443-8000
	副区長	小田嶋泰雄	北野病院	06-6312-1221
第8地区	区長	大西正信	大阪府立成人病センター	06-6972-1181
	副区長	松岡範子	育和会記念病院	06-6758-1261
第9地区	区長	宮崎英子	厚生会高津病院	06-6761-1421
	副区長	市川晴彦	大阪赤十字病院	06-6771-5131
	副区長	辻田淳子	聖バルナバ病院	06-6779-1600
第10地区	区長	水口洋一	日生病院	06-6543-3581
	副区長	山城久和	大阪船員保険病院	06-3572-5721
第11地区	区長	髭野泰博	大阪市立大学医学部附属病院	06-6645-2213
	副区長	松岡喜美子	大阪府立病院	06-6692-1201
	副区長	浅沼晴雄	東住吉森本病院	06-6702-0010
第12地区	区長	栗本幸司	小阪産病院	06-6722-4771
	副区長	井上雅章	八尾徳洲会総合病院	0729-93-6429
	副区長	久保恵子	河内総合病院	0729-65-0731
第13地区	区長	大山重勝	大阪府立羽曳野病院	0729-57-2121
	副区長	森雅美	総合病院P.L病院	0721-24-3100
第14地区	区長	中江健市	近畿大学医学部附属病院	072-366-0221
	副区長	出野憲由	大阪労災病院	072-252-3561
第15地区	区長	杉山昌晃	市立岸和田市民病院	0725-45-1000
	副区長	櫛引健一	岸和田徳洲会病院	0724-38-8781
	副区長	坂田博	和泉市立病院	0725-41-1331
第16地区	区長	福田篤久	大阪府立泉州救命救急センター	0724-69-9911
	副区長	松本浩靖	日本医学株式会社	0724-26-3616

# 第1回 大臨技フォーラムでのアンケート調査報告

情報組織部 酒井 正容



情報組織部では昨年、医療安全管理に関するアンケート調査を実施しました。対象は大阪府下の医療機関19施設を無作為に抽出し、聞き取りおよび郵送によって7項目の内容を調査しました。そして、去る2月9日(日)に開催された第1回大臨技フォーラムにて調査結果を報告しました。当日は日曜日にも関わらず約130名の参加がありました。プログラムも第1部「医療の安全を考える」、第2部「わかりやすい報告書」、第3部「特別講演会」と内容も盛りだくさんではありましたが、各講演とも皆さん熱心に聞き入っていました。以下に当日報告したアンケート結果を示しますので各施設で参考にして下さい。

## アンケート集計結果

		A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S
1	インシデントレポートのフォーマット	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	病院全体のものか検査単独のものか	単独	全体	単独	単独	全体	単独	単独	全体	全体	全体	全体	全体	全体	全体	全体	全体	単独	単独	全体
2	報告者の記名・無記名	無記名	記名	記名	記名	記名	無記名	無記名	無記名	記名	記名	記名	記名	記名	記名	無記名	記名	記名	記名	無記名
	アクシデントレポートのフォーマット	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3	病院全体のものか検査単独のものか	—	全体	単独	単独	全体	全体	全体	全体	全体	全体	全体	全体	全体	全体	全体	全体	単独	単独	全体
	報告者の記名・無記名	—	記名	記名	記名	記名	記名	記名	記名	記名	記名	記名	記名	記名	記名	記名	記名	記名	記名	記名
4	アクシデント・インシデントレポートが同一か否か	—	同一	同一	同一	同一	相違	相違	相違	相違	同一	同一	相違	相違	相違	相違	同一	同一	相違	相違
	インシデントとアクシデントの使い分けまたは定義	—	患者様への障害レベルより分類	患者様への治療レベルより分類	患者様への障害レベルより分類	患者様への障害レベルより分類	患者様への治療レベルより分類	患者様への治療レベルより分類	医師のフォロー	—	患者様への治療レベルより分類	患者様への障害レベルより分類	患者影響に関係なくミスがあった場合	患者様への障害レベルより分類	患者様への治療レベルより分類	患者様への障害レベルより分類	患者様への治療レベルより分類	患者影響に関係なくミスがあった場合	患者様への障害レベルより分類	患者様への障害レベルより分類
5	患者への障害の有無による分類	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	患者に治療を要したか否かによる分類	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
6	患者障害に関係なくミスがあったか否かによる分類	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	医師のフォローによる分類	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
7	安全管理対策の組織図の有無	—	○	○	○	○	○	○	○	○	—	—	—	—	○	—	—	○	○	○
	リスクマネージャの有無	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○
8	専任 or 兼任	—	兼任	兼任	兼任	兼任	兼任	兼任	専任	兼任	専任	—	兼任	兼任	兼任	兼任	兼任	兼任	兼任	専任
	委員会名	医療事故防止委員会	医療事故防止対策委員会	リスクマネジメント委員会	医療事故防止対策委員会	安全管理委員会	医療事故防止対策委員会	医療事故防止対策委員会	医療安全管理対策委員会	危機管理委員会	MRM委員会	MRM委員会	医療事故防止対策委員会	医療事故防止対策委員会	事故防止委員会	事故防止委員会	医療安全管理対策委員会	医療事故防止対策委員会	医療事故防止対策委員会	医療事故防止対策委員会
9	委員会名	MRM委員会	医療事故予防対策検討会	リスクマネジメント部会	リスクマネージャー実行委員会	リスクマネジメント部会	リスクマネジメント部会	リスクマネジメント部会	リスクマネージャー全体会議							医療クオリティ審議委員会		リスクマネジメント委員会	リスクマネジメント部会	リスクマネジメント委員会
	人数	14名	52名	17名	11名、24名	15名、12名	15名、13名	5名、10名	34名	各部門1名ずつ	22名	40名	16名	11名			49名		17名	7名、15名
10	医局	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	看護部	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
11	コメディカル	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	管理部	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
12	検査技師の安全管理対策への関わり	兼任	兼任	兼任	兼任	兼任	兼任	兼任	兼任	兼任	兼任	兼任	兼任	兼任	兼任	兼任	兼任	兼任	兼任	兼任
	インシデント・アクシデントの統計処理	MRM委員会	医療安全推進者	医療安全担当者	リスクマネージャー	実行委員会委員長(医師)と医事課長	医事課主幹	医師	副総婦長	リスクマネージャー、危機管理委員会	MRM委員会	MRM委員会	リスクマネージャー(看護副部長)	リスクマネージャー(看護副部長)	事故対策本部	クオリティマネジメント部	ゼネラルリスクマネージャー(看護副部長)	法人事務部	管理部	リスクマネージャー
13	どのように	レポート集計	レポート集計	レポート集計	レポート集計	レポート集計	レポート集計	レポート集計	レポート集計	レポート集計	レポート集計	レポート集計	レポート集計	レポート集計	レポート集計	レポート集計	レポート集計	レポート集計	レポート集計	レポート集計
	期間	月間	週間	—	—	月間	—	—	—	月間	年4回	—	—	—	月1回	—	—	月1回	月1回	月1回
14	電子化の有無	×	○	×	×	○	×	×	×	×	×	—	×	×	×	○	×	×	×	×
	全職員へのフィードバックの有無	○	○	○	○	○	—	—	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
15	回数(定例 or 臨時)	—	週1回	—	—	月1回および臨時	不定期	—	月1回	月1回	月1回	—	—	—	月1回	—	臨時	週1回	月1回	月1回
	伝達方法(文書 or 口頭)	メール	文書	メールおよび文書	—	文書および口頭	医療安全ニュースの発行	文書	文書	掲示板、報告会	文書	委員会→各部署	議事録掲示	リスクマネージャー会議→各部署	リスクマネージャー会議→各部署	リスクマネジメントニュースで配布	会議で報告	室内ミーティングで報告	リーダー会で報告	文書、報告会
16	その他		研修会2回/年			室長会議週1回				バーコードによるリストバンド発行		ファインドという分類が有り	検査過誤防止検討会の開催にて事例検討							

## 学術部 血液分野からのお知らせ

## 形態セミナー・ジュニア

今回からは初心者コース（末梢血を中心に）と初級コース（骨髄を中心に）の2コースに分け、参加はどちらか1コースのみとなります。

（初心者コースと初級コースの両方を受講希望の方は、氏名の後に○印を記入して下さい。申込人数が少なければ調整させていただきます。）

会場：大阪医療技術学園専門学校

〒530-0044 大阪市北区東天満2丁目1-30

会費：5,000円

評価点：C-10点

定員：1コース48名(先着順、定員になり次第〆切ります。)

連絡先：りんくう総合医療センター・市立泉佐野病院

検査部血液 根来 利次

TEL：0724-69-3111（内線 1362）

◆申込要領 ※必ず別送の申込専用紙を使用してください。

必要事項を記入した申込専用紙と、郵便番号・住所・申込者氏名を記入し、80円切手を貼った返信用封筒を同封の上、下記まで郵送してください。(書類不備は無効)

〒596-0078 大阪府岸和田市南上町1-48-5

寺田万寿病院 検査室 藤原 隆幸

(TEL：0724-22-4466)

※各施設で複数の方が申し込まれる場合も申込用紙は各自でご記入下さい。

その場合は施設内で優先順位を決めて、氏名の右肩に番号をお書き下さい。申込多数の場合は、各施設1名とさせていただきます場合もあります。(設備に制約がありますのでご容赦下さい。)

※申し込まれる方は技師会会員であること。会員でない方は必ず別に会員手続きをして下さい。

●受付期間：5月13日(火)【消印有効】～16日(金)【必着】

※5月13日以前の消印のある申込書は無効です。

## ●初心者コース（末梢血を中心）

①平成15年6月7日(土) 14:30～17:00

血液像の見方と異常像（概論）の講義

②平成15年6月13日(金) 18:00～20:30

赤血球・赤芽球分類基準の講義と鏡検実習

③平成15年6月14日(土) 14:30～17:00

顆粒球・リンパ球・単球の講義と鏡検実習

④平成15年6月20日(金) 18:00～20:30

CMLと日常に経験する症例の鏡検実習

⑤平成15年6月21日(土) 14:30～17:00

症例での見方とCMLの鏡検実習

## ●初級コース（骨髄を中心）

①平成15年6月28日(土) 14:30～17:00

骨髄像の見方の講義と正常骨髄像の鏡検実習

②平成15年7月4日(金) 18:00～20:30

正常骨髄像の鏡検実習

③平成15年7月5日(土) 14:30～17:00

正常骨髄像の鏡検実習

④平成15年7月11日(金) 18:00～20:30

日常に経験する症例の鏡検実習

⑤平成15年7月12日(土) 14:30～17:00

血液疾患標本の鏡検実習

※各コースの1回目の6月7日(土)と6月28日(土)の受付は13:30より開始いたします。

※会場の都合で日程が変更する場合がありますので、ご了承下さい。



## ① 大臨技ニュースがメールでも読めます！

現在、大臨技ホームページでPDF形式により公開されている大臨技ニュースを、テキスト形式でも公開することになり、電子メールによる配信を行うことになりました。

電子メールによる配信を希望される方は、大臨技ホームページ

<http://www.osaka-amt.or.jp/news/index.html>

から登録を行って下さい。配信は毎月月末の予定となっています。

## 学 術 部 生 理 検 査 部 門 か ら の お 知 ら せ

## (((( 画像検査分野 超音波技術研究会 ))))

大阪超音波技術研究会は、1989年に自主勉強会として発足し、現在は生理部会定期講習会の一環として、腹部超音波検査を中心とした勉強会を開催しています。参加者は年々増加傾向にあり、最近では100名を上回っています。昨年10月には第100回を迎え、それを記念した発表会では186名と多数の参加者を得ることができました(写真)。

会は通常2部構成で、前半は主に講演形式とし、その内容は超音波のみに限らず関連する事項を幅広く取り上げています。後半は小グループに分かれ、参加者各自が疑問に思った症例を持ち寄って検討したり、大勢の前では聞きにくいような質問ができるよう考慮しています。また講演を聞くだけの受け身としての参加ばかりでなく、参加者みずからが発表するグループ発表の機会も設けています。そのほか実技講習会や体表臓器を扱う部会など、いろいろな企画を行っています。

期 日：5、6、7、9、10、11、12、1、3月の第3水曜日

時 間：18:30~20:00

場 所：大阪市立大学医学部4階 大講義室

参加費：2,000円(年間)

連絡先：住友病院 診療技術部画像技術科 尾羽根 範員

TEL：06-6443-1261 (内線 6201)

E-mail：obane-norikazu@sumitomo-hp.or.jp



▲2002.10.20 大阪超音波技術研究会 第100回記念大会 会場風景

## 機能検査分野

## 心電図判読会の開催

参加希望の方は先着順で受け付けしますので、必ず往復はがきにてお申し込み下さい。

日 時：第1日/6月3日(火) 18:30~19:50

第2日/6月17日(火) 18:30~19:50

第3日/7月1日(火) 18:30~19:50

第4日/7月15日(火) 18:30~19:50

第5日/7月29日(火) 18:30~19:50

場 所：大阪市立大学医学部

医療研修センター研修室A、B、C

阿倍野メディックス7階

(各線、天王寺駅より徒歩5分)

会 費：4,000円

対 象：初心者/これから心電図を始める方

初 級/心電図を初めて約1年未満の方

中 級/初級講座終了もしくは同等以上の経験の方

定 員：初心者/20名、初級/50名、中級/40名

講 師：部会世話人予定

評価点：C-10点

## ①申し込み要項

往復ハガキに会員番号、氏名、施設名、連絡先住所、郵便番号、連絡先電話番号、経験年数、希望コース、優先順位を明記し、返信ハガキの宛名を明記の上(書式不備のものは無効)受付期間内にお申し込み下さい

受付期間：5月12日(月)~5月16日(金)【必着】

申 込 先：〒545-8586 住所不要

大阪市立大学医学部附属病院 中央臨床検査部

藤岡 一也

連 絡 先：E-mail：kfujjoka@msic.med.osaka-cu.ac.jp

TEL：06-6645-2218 (直通)

(勤務のさまたげになりますので午後5時以降に) お願いします。

## ※注意

5月12日以前の消印のあるものは無効、非会員は受付いたしません。非会員で参加希望の方は別途入会手続きを事前にすませておいて下さい。(会員番号が必要です) 申し込み多数の場合各施設1名とさせていただきます場合がありますのであらかじめ施設で優先順位を決めておいて下さい。その場合でも1人1枚のハガキでお申し込み下さい。

## 学術部 感染・免疫検査部門からのお知らせ

## ウイルス検査分野定期講習会

ウイルス肝炎検査の歴史は長く、輸血後肝炎の減少に貢献してきたのは周知のことです。しかしながら測定試薬の乱立？で試薬感度の差が指摘され、公的機関によりそれらの評価が行われました。本勉強会においてはウイルス肝炎検査の中でHBs抗原検査、HCV関連検査をテーマにそれぞれの検査法について理解したいと考えております。また、HCV関連検査では今後の展望についての講演が注目されます。

日 時：平成15年5月22日(木) 18:30~20:00

場 所：大阪医療技術学園専門学校 2階講堂  
大阪市北区東天満2-1-30  
地下鉄谷町線天満橋駅、京阪電車天満橋駅下車、北へ徒歩約15分  
地下鉄谷町線・堺筋線南森町駅、JR東西線大阪天満宮駅 東へ徒歩約10分

テーマ：ウイルス肝炎関連検査の昔と今と展望

講 師：HBs抗原検査／国立循環器病センター  
臨床検査部免疫血清 森 勝志  
HCV関連検査／オース・クリニカル・ダイアグノスティクス株式会社  
学術部 服部 俊一

参加費：会員 500円(大臨技、近臨技会員および賛助会員)  
非会員 3,000円

評価点：C-10点

連絡先：森 勝志 国立循環器病センター臨検 免疫血清  
TEL：06-6833-5012 (内線 2287)  
E-mail：kmori@hsp.ncvc.go.jp

## ◇◇◇◇◇ 微生物分野 ◇◇◇◇◇

## 第1回 基礎技術講座

微生物検査分野では恒例となりました基礎技術講座を今年度も開催することになりました。今回は第1回の参加者の募集をおこないます。奮ってご参加ください。(9月に第2回基礎技術講座を予定しています。)

日 時：平成15年6月14日(土) 午後 / 15日(日)

場 所：関西医科大学附属病院(京阪電車滝井駅前)

内 容：微生物検査におけるいろいろな基本操作、腸管感染症における検出菌の同定、また Salmonella菌の血清型別など

会 費：5,000円(テキスト代を含む)

募集人数：20名

(定員になり次第締め切らせていただきます)

申込方法：所属(住所、電話番号)、氏名、連絡先(メールアドレス)を官製はがきまたはメールにてお申込下さい。

申 込 先：大阪市立大学医学部附属病院

中央臨床検査部 微生物遺伝子検査室  
今井 重良

TEL：06-6645-2213

E-mail：shige@med.osaka-cu.ac.jp

リレーエッセイ  
バトンタッチ

**精** 精神神経科と聞けば、皆さんはどのようなイメージをお持ちでしょうか？

多くの方は一般科の内科や外科とは縁遠いものとお考えでしょう。

第一に、身近に受診した事が無いことがあげられます。これは精神神経疾患の有病率からして仕方が無い事ですが、特定の疾患を除いて決して特殊なものではありません。その証拠に内科では胃潰瘍・過敏性腸炎・頭痛・神経痛などに多くの精神神経用剤(抗不安薬、精神安定剤、副交感神経遮断薬など)が使用され、欧米などではOTC薬としても販売されているのが現状です。

こうした初期症状が悪化しなければよいのですが、今

日の社会情勢(リストラ、企業倒産、金融不安など)に起因するのか、日々の事件事故報道などを見ていると、鬱病などの神経症例が増加傾向にあるように思われます。こうした疾患は内科疾患と同様早期診断及び早期の精神療法ならびに薬物コントロールで多く症状は改善に向かいます。

ちなみに「病は気から」ということわざがありますが、精神神経疾患を起因とするあらゆる内科疾患の存在が知られており、循環器・消化器・呼吸器など、多様な症状(不定愁訴)を発現させ、そのほとんどが慢性及び難治的に扱われているのが現状で、皆さんも病識の無いまま治療を経験された事があるはずで。

戦争・インターネット集団自殺・無差別殺傷事件など、日々何かと暗い報道が多い昨今、健全な精神状態を保つ事が困難です。悩まずに早めの受診治療をお勧めいたします。

(医療法人好寿会美原病院臨床検査科 北中 直行)

## ●輸血・移植分野

平成15年度  
輸血検査基礎講座

これまで実施してきた輸血検査の再確認、新人職員の方やローテーション等で輸血検査を担当されることになった方を対象とした基礎的な内容を予定しています。  
事前の申し込みは必要ありません。

日 時：平成15年6月7日(土)  
10:00～16:00 (受付 9:30～)

場 所：阿倍野メディックス 6階ホール

内 容：①10:00～11:00 ABO血液型  
②11:00～12:00 Rh血液型  
③13:00～14:00 抗体スクリーニング  
④14:00～15:00 交差適合試験  
⑤15:15～16:00 ディスカッション

参加費：会員 500円、非会員 3,000円

※テキストは、希望者に実費(¥1,000の予定)で販売いたします。

※会員証を忘れないよう必ずお持ちください。

評価点：C-20点

## 収支管理講習会のお知らせ

情報組織部

検査部門の収支管理講習会を開催致します。  
今回が最終章の予定ですので、ぜひご参加下さい。

日 時：平成15年6月21日(土) 14:00～17:00

場 所：府立成人病センター 6階講堂  
大阪市東成区中道1-3-3

内 容：1) 収支管理の考え方  
2) ベンチマークの調査報告

対象者：検査技師

参加費：会員 500円、非会員 3,000円

評価点：C-15点

連絡先：東住吉森本病院臨床検査科 運天 政五郎

TEL：06-6702-0010

平成15年度  
輸血検査基礎実技講習

事前の申し込みが必要です。新人職員の方やローテーション等で輸血検査を担当されることになった方を対象とした基礎的な内容です。基礎講座が前日の開催となっておりますが、実技講習会に参加希望の方は実習内容に関連した講義もありますので、基礎講座にもご参加ください。

日 時：平成15年6月8日(日) 10:00～16:00  
(受付 9:30～)

場 所：大阪市立大学医学部 5階 生化学実習室

内 容：1. ABO血液型・Rh血液型  
2. 抗体スクリーニング  
3. 交差適合試験

参加費：会員 5,000円、非会員 15,000円

※参加費は、前日の基礎講座の講義終了後にお支払い下さい。

※会員証を忘れないよう必ずお持ち下さい。

評価点：生涯教育研修制度 C-20点

※募集定員48名で先着順と致しますが、申し込み多数の場合は、大臨技会員優先で1施設1名に限らせていただきます。

往復ハガキに下記の必要事項を記入し、申込先まで郵送して下さい。返信用ハガキは、参加可否通知用ですので、必ず返信先を記入して下さい。

締切りは、5月20日必着です。

記入事項：①施設名 ②施設内優先順位  
③連絡先電話番号 ④氏名  
⑤会員番号 ⑥領収書の要・不要

申 込 先：〒572-8551 寝屋川市香里本通町8番45号  
関西医大附属香里病院 中央検査部(血清室)  
大西 修司 宛

共 催：オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス株式会社

連絡先：近畿大学医学部附属病院輸血部 金光 靖  
(FAX：072-3368-1025)

知って  
得する

ウェブ サイト  
W e b S i t e

## 関西のケーキショップマップ

http://www.nau-now.com/

疲れた時には、おいしいケーキが食べたくなりますよね。関西のケーキショップ、パン屋さん限定しているサイトです。関西では有名なケーキショップがたくさん掲載されています。

## 納豆屋さんどっと混む by 鎌倉山納豆

http://www.nattoyasan.com/

納豆は食べたことがない人。最近美味しい納豆を食べていないな～というあなたに！納豆好きにはたまらない、いろんな納豆が手に入るサイトです。

## www.さとなお.com

http://www.satona.com/

おいしい店リストがとっても充実！「今日、何を食べに行こう？」って悩んだら、このホームページを参考にしてみてください。



## Cool Down

## 春を過ごす

春夏秋冬のトップバッターである今の季節春は、一年の中でも中々過ごし易い季節ではないだろうか（花粉症の人は地獄かもしれないが）。春は出会いと別れの季節でもある。自分が学生の頃は別れより出会いの方が多かったので単純に春は好きな季節だったが、働き出すようになってだんだん別れの方を多く感じるようになってからは、春はなんともせつない季節になってしまった。だいたい2月くらいになると異動で大阪を離れるというのを耳にする。本人だったり旦那の異動で自分も付いて行くといった具合だ。どうしてもやってみてみたい事があると行って技師を辞めて上京した人もいた。新たな旅立ちを明るく見送ったつもりだったが、羨ましさや寂しさは拭い切れない。ある男性と一緒に仕事をしているグループ内の人事が変わるたびに髪型を変えていった。4年前の時は腰まであった長髪を肩まで切り、2年前の時は髪色を変え、さらに今年は肩につかないくらいにまで切った。決意表明として髪を切る姿を見てうち、随分乙女チックな人やったんやとちょっと笑ってしまった。今、外に出て目を開けば通りの花が色鮮やかにその色を自己主張しているし、春風が暖かく肩を揺らすのを感じる。体で感じる心地よさと胸に残る寂しさとのギャップが、どうにも春をせつない季節へと変えていったような気がする。ある人が“出会いと別れは人間生まれた時からの宿命だ”と言った。そう思うことで今年の春も別れの後に来る出会いを楽しみにしようと思う。（今田晶子）

## 事務局からのお願い

平成15年度会費納入が未納の方は、できる限り早い時期に納入してください。「免許申請中」で技師会入会手続きをされた方は、免許取得後速やかに「免許番号・取得年月日」を大臨技事務所まで連絡してください。

□平成15年度会費	納入金額
①日本臨床衛生検査技師会	10,000円
②大阪府臨床衛生検査技師会	4,700円
③近畿臨床衛生検査技師会	300円
合計	15,000円

## 会費領収書について

平成14年度より郵便振込みの際に渡される半券の領収書をもって大臨技会費領収書とさせていただきます。

従前のような手書きの領収書を特に必要とされる方は別途大臨技事務所のほうへご依頼ください。その際は多少日数を要しますので、余裕をもってご連絡のほどお願いします。

- 新入会員の方は、入会金6,500円（日臨技2,000円、大臨技4,500円）が加算されますので、合計21,500円となります。
- なるべく施設毎にまとめてお振込みください。
- 納入の際は必ず施設名と会員番号をご記入ください。
- 会員の「継続」、「入会」、「異動」などの届出は、日臨技ホームページのJAMTIS、または所定用紙の郵送をお願いします。TEL、FAXでの届出はご遠慮ください。なお、JAMTISによる届出方法に関する詳細、所定の郵送用届出用紙の綴り込みは、会誌「医学検査2003年1月号Vol.52、No.1」に掲載されています。
- 特に住所変更については、必ず届出をしてください。届出をされませんと、宅急便のメールサービスを利用した大臨技からの郵送物は、あて先不明で配達されなくなります。

**小型便潜血分析装置 QUICK RUN** この1台で 2つの項目が測定できます！



尿潜血

- 小型で操作は簡単
- 分析結果を数値で出力
- 分析は金コロイド比色法
- 試薬はシングルテストタイプ
- カード方式によるキャリブレーション

尿中蛋白質

- 分析はビロロロールレッド法

採便容器

- 表面消毒法に対応したプラスチック容器です。
- 便の性状を問わず採便しやすいのが特徴です。

【資料請求先】  
和光純薬工業株式会社  
臨床検査部 カスタマーサポートセンター  
〒113-0023 東京都中央区本町4-5-13 電話 03-3270-8134 (FAX) 03-3270-8135

**Wako**

皆様のご意見、情報等お待ちしております。

FAX : 06-6644-1128 E-mail : imai@osaka-amt.or.jp

郵送の場合は大臨技事務所までご送付下さい。

6月号の原稿〆切は 5月7日(水)、7月号は 6月7日(土) です。